

# 図書だより



6月は、しっとり雨に濡れるアジサイの美しい季節です。

雨の日には雨音を聴きながら読書を楽しんだり、雨に濡れた外の景色をゆっくり眺めたり…。何か新しい発見があるかもしれませんね。

## 6月の学校図書館開館予定表

開館時間 10:00～14:30

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4 開館日 3-3	5 開館日 3-3	6	7 開館日 3-3	8
9	10	11 開館日 3-4	12 開館日 3-4	13	14 開館日 3-4	15
16	17	18 開館日 2-1	19 開館日 2-1	20	21 開館日 2-1	22
23/30	24	25 開館日 2-2	26 開館日 2-2	27	28 開館日 2-2	29

※ 開館日、時間が変更になる場合は、図書館の入り口にてお知らせします。

※ 日付の下の数字は、図書委員の当番クラスです。

### 水無月・みなづき(6月)

雨がたくさん降る時季なのに“水の無い月”というのは変な気がしますね。「水無月」の“無”は“の”にあたる連体助詞なので、「水無月」は“水の月”ということになります。

田植えが済み、田に水を張る必要があることから、“水の月”→「水無月」と呼ばれるようになったという説もあります。

## 夏休みの課題図書



### ☆ 星の旅人 伊能忠敬と伝説の怪魚 ☆

行方知れずの父を探すため、平次は伊能忠敬と共に旅をする。「日本地図」誕生の道ゆりとその時代を少年の視点で描く歴史小説。伊能忠敬の生い立ちや、時代背景、当時の風俗、測量技術の進化など、解説ページも充実。

### ☆ ある晴れた夏の朝 ☆

アメリカの8人の高校生が、広島、長崎に落とされた原子爆弾の是非をディベートする。肯定派、否定派、それぞれのメンバーは日系アメリカ人のメイ(主人公)をはじめ、アイルランド系、中国系、ユダヤ系、アフリカ系と、そのルーツはさまざま。はたして、どのような議論が繰り広げられるのか。そして、勝敗の行方は?

### ☆ サイド・トラック 走るのニガテなぼくのランニング日記 ☆

ジョセフは中学1年生。ADD(注意欠陥障害)があり、集中しなくてはいけない時に気が散ってしまう。そんなジョセフが陸上競技クラブに入ることになってしまい、クロスカントリーに挑戦する。大嫌いな運動。でも、最後までやり抜くだけでいい、歩いてもいいと、監督に励まされ、なんとか続けるうちに…。読後感さわやかな、ユーモアたっぷりの物語。

## 新着図書の紹介



### ☆ この川のむこうに君がいる ☆

3.11の被災者であることを隠し、高校生活をまっさらな状態で始めたいと思った梨乃は、同じ中学校出身者のいない都内の高校を選んだ。そして、入部した吹奏楽部で福島から来た遼と出会う。大震災から3年後の、被災地から遠く離れた場所で、若い心の軌跡を追う物語。

### ☆ つくられた心 ☆

新設のモデル校では、イジメ防止のアンドロイドが1クラスに1体配置されている。やがてクラス内でアンドロイド探しが始まり…。近未来の東京を舞台に、AIと人間が共存する社会を描く。

### ☆ 天使のにもつ ☆

保育園を職場体験先に選んだ中学2年生の風汰。「なんだって、こんなとこえらんじゃったんだろう」と、保育園の看板に目をやってため息をついたこともあったが…。風汰の5日間の物語。

※ その他、「火のないところに煙は」「5秒後に意外な結末 アポロンの黄色い太陽」「5分後に意外な結末 春が来たら、泣くかもしれない」「ぼくとニケ」「部長会議、はじまります」「インクレディブル ファミリー」「くるみ割り人形と秘密の王国」「シュガーラッシュ・オンライン」「余物語(講談社BOX)」「空母いぶき」「パラレルワールド・ラブストーリー」「タイム・トラベラー」などか入りました。

